

## 肥満と腎臓の病気

**Q** 肥満は腎臓の病気と関係があるのでしょうか。

**A**

メタボリック症候群とは内臓脂肪型肥満に高血糖、高血圧、脂質異常症のうち二つ以上が合併した状態をいいます。また、メタボリック症候群は慢性腎臓病の危険因子としても重要で、発症率が2.2倍に増加します。健診受診者で、その後

に腎機能に異常を来すリスクファクターの中には高血圧、糖尿病、脂質代謝異常が含まれています。これらはいずれも動脈硬化性疾患の発症にも大いに関係しており、腎疾患を併発するば



の後に腎機能に異常を来すリスクファクターの中には高血圧、糖尿病、脂質代謝異常が含まれています。これらはいずれも動脈硬化性疾患の発症にも大いに関係しており、腎疾患を併発するば

かりでなく、心臓や脳など全身の血管合併症も起こすことが知られています。高血圧、糖尿病、脂質代謝異常はいずれも治療可能なリスクファクターで、薬物による治療以外にも塩分制限、カロリー制限、禁煙、適度な運動など生活習慣の改善が求められ、腎機能が悪くならないように早期に始めることが重要です。



高知高須病院  
副院長 水口 隆さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 <腎臓内科・糖尿病内科>